

かずさの

冬編

森から学ぼう

～自然さえあれば生きてゆける暮らしの術～

生きるための基本の技術を体験し、命のつながりにふれる一週間の旅によろこば。かずさの森は、長年、大事に目をかけられてきた、力強い命あふれる、たくさんの生き物がよろこび共存している森です。そんな森のめぐみを頂き、火おこしから、水の浄化、住まいのつくり方、食べものの確保まで、生きる原点を一緒に体験しませんか？手作りのログハウスに泊まり、露天風呂やジビエ料理を味わいます。

日程 12月7日（月）から13日（日） 6泊7日

前半・後半のみの部分参加（3泊4日）も可能（1泊からの参加希望は、相談ください）

参加費 6泊7日コース 7万円（学生割引5万6千円）
3泊4日コース 3万5千円（学生割引2万8千円）

内容 1日目：午後1時集合
森を歩く／野外トイレ作り
2日目： 刃物の研ぎ方／竹コップ作り／川と森にわなを仕掛ける／竹筒ご飯
粘土でかまど作り
3日目： 火起こし／もちつき
水の浄化装置作り／山菜・きのこ採集、長いも堀り
4日目： 動物の解体、くんせいづくり
農耕、薬草の種まきと処方／しし鍋とかっぱ酒
5日目： 森にある素材でアロマサウナ作り
サウナでリラックス／石の蒸し焼きで鯉を味わう
6日目： 石臼で製粉→かまどでピザを焼く
のこぎりで木を切る
7日目： 家具・木工作り
11時解散

※天候で多少内容変更あります

※心のケア・内なる瞑想のひとつときもあります

テーマ別内容

自然観察・感覚

どういう態度や目線で自然と付き合っていく事が必要なのかを、命の営みのつながりの中に身を置くことで、感じとり考える機会を持ちます。アメリカ先住民に伝わる、森を静かに歩き、自分より大きな意識と一体化して、森に溶け込むこつや、生命とのコミュニケーションの方法を学びます。

住

森にある素材で作れるシンプルな住居を実際にみんなで作ります。今回は野外トイレの掘っ建て小屋と、縄文風の丸い住居をスチームサウナとして住の基礎型を学びます。実際にのこぎりで木を伐採し、人間の生活のために捧げられる木の命の重さと森の反応を感じてみます。

水

水の循環を実際に目にし、きれいな水の大切さを考えます。自然素材での浄化装置作りを学びます。

火

火起こしの道具とかまどを作ります。薪割りをし、料理と露天風呂の火をたき、直接、火とのつながりやありがたみを体感します。

食

<植物>

植物や木との対話を通して、自分の体が今必要としている食べ物、または薬草が何なのか学びます。実際に薬草を処方して、植物とのつながりを深めます。農耕体験では、薬草の種まきをします。他には山菜・きのこ採集に、長いも堀をして、森の恵みを頂きます。森の負担にならず、逆に森を元気にするような、直感を尊重した植物や素材の採集の仕方を考えてみます。

<動物>

動物を食べることが本当に必要なのか、心に問いながら、学びのために深い尊敬の気持ちを持って、命の犠牲をお願いし、わなを川と森に仕掛けます。どんな動物が私たちにどんな学びを提供してくれるのでしょうか。その後、尊敬と感謝の解体を行い、保存食の燻製作りを体験します。

道具と生活

刃物の研ぎ方から、粘土でのかまど作り、家具作り、石を使っての蒸し焼き調理法とスチームサウナなど、森の中で完結する生活を楽しみましょう。

心

森で暮らしてみて自分や周りの人の精神状態がどう変わるでしょうか。私たち人間が奪い続けてきた地球の健康のために何か出来るでしょうか。自分が感じている感情が地球の声なのかもしれません。自分の心が必要としているものはなんだろう？

場所 千葉県君津市折木沢1367 かずさの森 (最寄り駅：上総亀山)
集合・解散 かずさの森駐車場

定員 20名(最低催行5名) ※小学生3年生以下は保護者同伴

もちもの ナイフ、雨具、着替え多数、サウナ用の水着(又は薄着)、防寒具、軍手(3組以上)、ゴム手袋、懐中電灯、洗面用具、保険証(コピー可)

申込方法 FAX、Eメールで。FAX 0439-35-2114
Eメール ultimate_mountain@ybb.ne.jp
info-kfs@kazusanomori.com

7日前まで下記口座への参加費用の払込完了をもって予約成立とさせていただきます。尚、事前資料お受け取り後は所定のキャンセル料がかかりますことを予めご了承下さい。

千葉銀行久留里支店 普通 3152584 森林塾かずさの森 代表 岩田和久

問合せ先 電話0439-39-3556(夜間35-2114)
携帯 090-4005-1645

※くわしくは「かずさの森」ホームページも合わせてご覧ください。

スタッフ

岩田さん 森に遊んで37年。森を案内して15年。森林塾かずさの森代表。
いろんな生き物が溢れる森を目指して、活動中。
森で感じる多様性に、毎日感動中。
著書「きらきらもりで」。近日、「そま人の独り言」発刊予定。

かなさん 内的な目覚めとその場所から生きること、より自然に近づいて暮らしていくことを重要視している。トム・ブラウンのトラッカーズスクールで学び、より一層、森の奥深さに魅せられる。

このゆびとまれ～！

生きることに疲れ、悩んでいる人
自分の存在に確信が持てない人
都市の生活に疑問を持ち、合わないと感じている人
鬱で自殺願望がある人
不登校や引きこもりの人
一人で泣いている人
地球の健康・心の健康を考えている人
生き物に興味がある人
田舎暮らしを目指したい人
本当の意味で自立して、自由に生きたい人
自然を俯瞰する目を養いたい人
謙虚に自然と関わりたい人